

# 令和 3 年 3 月 甲良町議会定例会 一 般 質 問

順番	質問者	質 問 事 項	答弁者
1	9 番 建部 孝夫	<p><b>1、町長の議会答弁を質す</b></p> <p>① 町長は、昨年12月議会の一般質問において、「今まで場当たりので、いい加減な答弁をしてきた」と発言したが、議会（議員）を侮っているのか。議会での答弁・発言に「真実と責任」は無いのか。</p> <p>② 「様々な個人施策を一旦止めて、個人給付施策は当面やらない」と答弁したが、「個人（給付）施策」の定義と、その範疇を問う。</p> <p><b>2、令和3年度一般会計予算（案）から</b></p> <p>① 令和2年度にあつて、令和3年度になくなった事業予算は何か。 (事業、予算、財源内訳の資料提示のこと)</p> <p>② 令和2年度になくて、令和3年度に新たに計上した事業予算は何か。 (事業、予算、財源内訳の資料提示のこと)</p> <p>③ 令和3年度への繰越事業及び令和2年度に中止（未執行）事業とその予算額は。(資料提示のこと)</p> <p><b>3、令和3年度一般会計予算及び補正予算に計上されたい事業予算について問う</b></p> <p>① 住居表示に、「大字」を削除することの住民合意を図り、その経費を予算化すること。</p> <p>② 高校までの医療費無料化予算を計上すること。</p> <p>③ 出産祝い金及び子育て応援金を増額すること。 (祝い金3.5.10万円 応援金1～5歳、各3万円)</p> <p>④ 第2弾コロナ対策生活支援金を全町民、全世帯に給付すること。 (1世帯につき2万円 + 世帯員1人につき1万円)</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
2	5 番 阪東佐智男	<p><b>1、コロナ後の観光誘客について</b>  既存の湖東三山スマートインターに加え近々に多賀スマートインターが開通し、その谷間となる道の駅も今後更なる集客の下で発展の可能性が期待できる。</p> <p>① コロナ後の観光誘客のための方策と課題は。  (施設、人材=開発を含めて)</p> <p>② 歴史の町甲良にしては国道 307 号線から見て目玉モニュメントがない。  たとえば「藤堂高虎生誕の地」と大きく道の駅にでも立てる。</p> <p>③ 甲良のキャラクターグッズ販売は。</p> <p>④ 今後加速するスマホ決済の導入は。</p> <p><b>2、甲良町庁舎の整備について</b>  未だに進まず役場の一部解体を含む代替の倉庫等（駐車場整備）をどのように考え、今後計画するのか。</p> <p>① 水道課の建屋の解体。</p> <p>② 代替倉庫。</p> <p>③ 防災機能付きセンターは。</p> <p>④ 役場の総合的な立地計画の考え方。</p> <p><b>3、ギガスクールについて</b>  児童生徒にタブレット配布に伴い、教師の導入準備、理解はどのような状況か。</p> <p>① 教師の格差是正は。</p> <p>② 春休み等を利用した研修は。</p> <p>③ 指導的な教師の確保状況。(学校で何人程度必要か)</p> <p>将来タブレットを使った授業は</p> <p>① コロナウイルス感染症により実施時期をかなり前出しと言われているが、環境整備を含めていつ頃から開始するのか。(LAN 環境、ソフト面、クラウドセキュリティ面で)</p>	<p>産業課長</p> <p>産業課長</p> <p>産業課長 産業課長</p> <p>町長 町長 町長 町長</p> <p>学校教育課長 学校教育課長 教育次長</p> <p>教育次長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
	<p>5 番 阪東佐智男</p>	<p>② 将来の小・中学校の使用時間は。 ③ 長時間の使用は視力等健康面で心配されるが、その対応の指導はあるか。 ④ 日本は ICT 教育が遅れているが、タブレット導入により教師が危惧されているものは。失われそうなものは。</p> <p><b>4、職員の事務ミス事象等改善について</b> 意図した結果を達成するために知識及び技能を適用する能力について。 ① 職員が起こすヒヤリミスを課長は把握しているか。 ② 職場の必要な力量をどのような方法で記載し把握しているのか。 ③ 職員が遭遇した能力以上の結果を達成するために必要に応じて教育及び訓練について提供する義務があると思うが。</p>	<p>学校教育課長 学校教育課長 学校教育課長</p> <p>総務課長 総務課長 総務課長</p>
<p>3</p>	<p>7 番 丸山 恵二</p>	<p><b>1、地籍調査の状況は</b> ① 長寺西区における地籍調査の進捗状況と結果を聞きたい。</p> <p><b>2、呉竹地域総合センターの今後</b> ① 今後、呉竹区民と呉竹地域総合センターの職員はうまくやっていけるのか。</p>	<p>建設水道課長</p> <p>町長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
4	4 番 野瀬 欣廣	<p><b>1、新型コロナウイルス対策を万全に</b></p> <p>① 新型コロナワクチンが日本でも承認され接種準備に入っているが、本町での接種手順は決まったか。</p> <p>② 町内には接種会場へ出向けない高齢者もいる。ワクチン接種における送迎および高齢者への周知徹底は。</p> <p>③ ワクチン接種の予約をしたが、どうしても当日都合が悪くなった人が出てくると思われる。貴重なワクチンが無駄にならないように。</p> <p><b>2、新型コロナ下における教育行政について</b></p> <p>① 今年の成人式はコロナの影響で延期になったが、今後の予定は。</p> <p>② タブレットPCでの授業進捗状況は。</p> <p>③ 第5世代のネットワーク対応整備の進捗は。</p> <p>④ 少しでも町内業者の助けになるように、不要となっている小学校のプールの解体整備を町内業者に発注できないか。</p> <p><b>3、町内の支援を十分に</b></p> <p>① 今年度の町内の倒産・廃業数は。昨年と比べての増加は。いろいろな助成制度が設けられているが、情報のアナウンスは十分にできているか。</p> <p>② 来年度は歳入が大きく減少すると思われるが、対策は。</p>	<p>保健福祉課長</p> <p>保健福祉課長</p> <p>保健福祉課長</p> <p>教育次長</p> <p>学校教育課長 教育次長</p> <p>企画監理課長</p> <p>産業課長</p> <p>総務課長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
5	10 番 西澤 伸明	<p>I、いのち・くらしを守る施策最優先を</p> <p>1、PCR検査の抜本的拡充へ 「感染防止の切り札・ワクチン接種」と繰り返しニュースなどで述べられているが、国民の大多数が接種を終え集団免疫を獲得するには、まだ相当な時間を要する、と言うのが専門家の意見である。この間大切なのは、無症状感染者を早く発見するために大規模検査の重要性が指摘されている。</p> <p>① 国・県のPCR検査に対する後ろ向き姿勢を転換させ、社会的・面的集中検査のための体制整備、とりわけ全額国庫負担を実現できるよう強く働きかけるべきでは。</p> <p>② 保・小・中と公的施設で陽性が判明した本町の自費検査補助が各方面から注目されている。小さな町の先進的取り組みをさらに発展させたいと願っている。その内容は、1月26日付で提出した緊急要望書で述べている通りである。そこで、町内施設・地域等で陽性者が出た場合、その関係者の全員が検査を受けられる体制の整備・構築を医療・検査機関等で検討を始めることを求めたい。見解は。</p> <p>2、国の第3次補正予算の地方創生特別交付金は新型コロナウイルス感染関連の命・くらしを守る施策に優先を。コロナ禍の中だからこそ、徹底して町民の命・くらしに寄りそった行政姿勢が求められる。</p> <p>① 地方自治体に配分される交付金の使い道は法的制限が課せられているのか。</p> <p>② 具体的には、ひとり親家庭、女性、非正規労働者などコロナ禍の中で困窮している町民への支援に最重点を置くべきでは。見解を。</p> <p>③ 家賃補助、固定資産税の減免、医療費補助、引き続きPCR検査補助などに充てることが重要では。</p> <p>④ 事業主（個人・法人）に対し、事業に供している店舗・土地・償却資産（機械・重機・パイプハウス等）に関わる固定資産税の減額及び免除の制度を創設し支援すること。見解を。</p>	<p>町長</p> <p>保健福祉課長</p> <p>企画監理課長</p> <p>企画監理課長</p> <p>企画監理課長</p> <p>税務課長</p>

順番	質問者	質問事項	答弁者
	<p>10 番 西澤 伸明</p>	<p>⑤ 水道料金の基本料免除を引き続き実施すること。見解を。</p> <p>⑥ 納税を通知する際、確定申告の受付や相談の折には、税等の減額・免除・猶予などの制度を周知しているか。</p> <p>⑦ とりわけ収入が減少した方には減免制度を活用できることなど、丁寧・親身に対応することが重要である。見解を。</p> <p>3、政府に対して次の課題で明確なメッセージを。</p> <p>① 政府は 75 歳以上の高齢者の医療費窓口負担を 2 割に引き上げる方針を発表した。75 歳以上の医療費窓口 2 割負担化撤回を求めている。見解は。</p> <p>② 核兵器禁止条約が今年 1 月 22 日加盟 50 か国を超えて発行した。世界から核兵器をなくす巨大な一歩が記された。広島・長崎の被爆者が塗炭の苦しみを潜り抜け、人類に二度と同じ苦しみを繰り返させないとの粘り強い決意を基に、さらに、それを支える世界の市民の連帯と運動が実ったもの。唯一の戦争被爆国の日本政府がこの願い、この流れに背を向け続けることは許されないと考える。政治家野瀬喜久男氏として、7 千人近い住民が暮らすまちの町長として、日本政府に核兵器禁止条約に参加するようメッセージを発信していただきたい。見解を。</p> <p><b>II、新ごみ処理施設整備事業について</b></p> <p>① 彦根愛知犬上地域新ごみ処理施設整備事業は 1 市 4 町の広域でゴミ処理事業を担うもので、「大量焼却」ありきの本質は否めない。また、西清崎地先の様々な立地上の深刻な問題も指摘されており、根本的に見直すべきではないかと考える。見解を。</p> <p>② ゴミの減量目標を定め、それを達成する上で、必要かつ具体的な戦略・戦術を策定すべきでは。</p>	<p>建設水道課長</p> <p>税務課長</p> <p>税務課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>住民課長</p>